

第3回全日本ステージ・レース in いわて事業評価委員会

日 時 平成23年9月11日（日）午後2時～
場 所 紫波グリーンホテル
出席者 花立政広 中野崎敏幸 佐々木仁司 齋藤謙 村田信彦

議事録

今回で3回目になる全日本ステージ・レース in いわての大会運営について、各委員より意見を伺った。

中野崎委員

大会の開催については、地元住民の理解が必要となるが、初回から比べると苦情が少なくなっており、大会運営に協力いただいていると感じる、ただ、観光地を利用して大会運営しているため新聞等でも大会開催の周知をしているが、遠くから知らないで来る方についてはこれからも親切丁寧に説明し理解してもらえるよう、また今後大会運営上改善できるようなことがあれば取り組んでもらいたい。

佐々木委員

女子選手の参加については今回少なかったのが、今後できるだけ多く参加できるよう、参加資格や基準等について見直したほうが良いと感じた。

齋藤委員

高校生の大会でステージレース形式で行っている大会はこの大会だけで、今後レベルアップしようとしている選手には参加したいと思っている大会なので、是非今後も大会を継続し、インターハイのように目標の大会となるよう運営していけばと感じた。

村田委員

大会を見ていて、歓客が少ないため盛り上がり欠けている感じがする、宿泊施設も整っているのに、役所や企業等の協力により大会の盛り上げや、更なるPRについて検討が必要である。

また、大会の役員について不足ぎみであったので、大会の安全確保のため役員配置に少し余裕をもたせるべきである。

花立委員長（第3回全日本ステージ・レース in いわて 事業評価委員長）

総評価として、八幡平のレースコース、宿泊環境等については選手や一般の方からは好評価されているので、継続的に八幡平で開催し、この大会について一般住民に理解していただき定着させていきたい。

また、全国から選抜された選手が参加するため、レベルの高い大会であるし、高校生にとってもチームとしてのステージレースはこの大会でしか経験できない、この経験を生かし海外でも活躍できる選手を育てるためにも、継続的な大会の開催をしたい。